

10602紙加工品製造業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起 因 物 (小)	労 働 者 規 模
1	2019	1	18 ～ 19	工場内の断裁作業場で、断裁した段ボールを持って移動していたとき、前方が見えなかったため床上に真っすぐ這わせた円柱形の配線コード（直径1cm）に足を取られ、右足首を捻挫した。	19	3	417	30 ～ 49
2	2019	1	11 ～ 12	工場内カス取り場で、製品をパレットに積む際に横から積んでいたため、リフト走行レーンにはみ出し、前進中のリフトと接触した。その際、タイヤに足を踏まれ、右足親指・人差し指・薬指を骨折し、出血した。	72	7	222	10 ～ 29
3	2019	1	16 ～ 17	重さ約20kgの帯掛機を載せたキャスター付きの台車を引いていたところ、キャスターが壊れて、落ちてきた帯掛機が右足に当たり骨折した。	57	4	362	1～ 9
4	2019	1	8 ～ 9	2Fから1Fの出荷場へサンプルの箱を運ぶ作業をしていた。約15kg/箱の荷物を両手で持ち運んでいる途中、2F階段から足を踏み外し5～6段落下し左手首を骨折した。	56	1	413	30 ～ 49
5	2019	1	16 ～ 17	印版取り付け作業中に駆動側のエンピ棒が入らないため手直しをしていた。締め込み用ラチェットをドラムに刺して左手に握ったまま取り外しボタンを押してしまい、ドラムが回転して左手薬指がラチェットと機械の間に挟まり骨折した。	19	7	169	50 ～ 99
6	2019	1	11 ～ 12	荷降ろしのためリフトを操作し、終わった後にリフトから降りる際、左足首をひねって骨折した。	34	3	222	30 ～ 49

7	2019	1	11 ～ 12	紙カートン成型機清掃時、プレス型を外し始めたときに下型をずらし忘れたことに気付き、プレス型の下に指を入れたまま下型をずらすと機械を動かし、誤って左手中指を挟まれ開放骨折を負った。	39	7	169	～ 29
8	2019	1	14 ～ 15	段ボールシートを上から1枚ずつロータリー機に投入していたところ、右手が滑った際に手袋の先端がテーブルと巻き込み防止カバーの間に入り、鉄製のロールに巻き込まれ右手の人差し指と中指が挟まれ骨折した。	17	7	169	30 ～ 49
9	2019	1	11 ～ 12	紙管口金引抜機で作業中に廃棄口金をためる箱を移し替えるために箱を持ち上げたところ、右上腕に痛みが走り、右上腕二頭筋腱断裂となった。	59	19	611	10 ～ 29
10	2019	1	16 ～ 17	担当しているマシンの動きが悪く、稼働しているにも関わらず、触ってはいけない稼働部分を右手で触り右手人差し指第1関節を切断した。	39	7	121	10 ～ 29
11	2019	1	9 ～ 10	段ボールシートの打ち抜き工程にて、次の作業で使用するステンレス面板を、立て掛けている所から探していた。対象ではない面板を自分の体に立て掛けていたところ、重みに耐えきれずに後ろに倒れ、下敷きになって骨盤を折った。	22	5	521	300 ～ 499
12	2019	2	18 ～ 19	工場内で、紙の切りくずを集めて1m角の塊にするベラー装置の紙詰まりセンサーが作動した。確認しようとベラー装置の上に上がり、センサー部に静電気で付着している古紙チップを除去するため、ベラー装置の覗き窓を2回叩いた。その際に足を踏み外して落下し、後頭骨と胸椎を折り、腰部に挫傷を負い、脳震とうを起こした。	49	1	391	30 ～ 49
13	2019	2	9 ～ 10	テープカッター装置のロールについた汚れを取り除こうとして、右手人差し指をカッターに巻き込まれ、切断した。	24	8	169	100 ～ 299
14	2019	2	8 ～	本社構内で巻き取り原紙にカッターナイフで切り込みを入れていた	42	8	364	30 ～

			9	ときに、左手親指に刃が触れて、裂傷を負った。				49
15	2019	2	14 ～ 15	棚に木型を収納する際、棚に置いてあった木型の刃に右手が当たり、中指を切った。	27	8	379	10 ～ 29
16	2019	2	18 ～ 19	駆動側の隙間から処分シートを投入したときに、シュレッダー内で紙詰まりが発生し、機械を停止せずに処理をして、上半身を巻き込まれ死亡した。	47	7	162	100 ～ 299
17	2019	2	17 ～ 18	印刷機洗浄中、印刷のためのローラーがきれいになったか否か確認をする際、ローラーの回転を止めずに確認作業を行おうとしてしまい、ローラーとローラーの間に手を入れてしまい、瞬時に手を抜いたが左手の指先が挟まり負傷した。	24	7	169	10 ～ 29
18	2019	2	14 ～ 15	輪転機を次の印刷に移る前に、前の印刷で使用したインクを取り除くために、機械を稼働しながら洗浄していた。機械の横で洗浄終了を待っていた被災者は機械の下部にある印版胴の回転中の駆動伝達ギアに布製ウエスが付着しているのを見つけ、咄嗟にそのウエスを取り除こうとして手袋をした右手を機械の下から差し入れたところ、手袋と一緒に中指と薬指がギアに挟まれて負傷した。	67	7	166	30 ～ 49
19	2019	2	10 ～ 11	トイレットペーパー製造工場トイレットペーパーを使用できるサイズに切る機械のゴミを掃除していた際、動いている機械に手を入れてしまい、右手の人差し指の第一関節と中指の第一関節と第二関節の間を切断した。	70	7	169	1～ 9
20	2019	2	14 ～ 15	3棟にて無線とじ機を操業中、圧ローラーで原紙が詰まり位置もずれてきたため、機械を止めて手作業で調整したがうまくいかなかった。そのため、低速で動かしながら手で原紙を押し込んだところ右手がスリッターのシェアカットに巻き込まれ、右手前腕から上腕が挟まれ打撲し、骨にヒビが入った。	29	7	169	50 ～ 99
			16	工場内の印刷機で生産作業中、稼働中のシート供給機械装置の中に				50

21	2019	2	～ 17	入り、パレットからはみ出したシートをパレットに載せ替えようとした。その際、自動で機械が動き出したため、シート払い出しバーに右足を挟み負傷した。	24	7	169	～ 99
22	2019	2	14 ～ 15	貼箱工場の製造現場で、貼箱を電動ベルトコンベアーで運搬している際に、連結部の紙製の治具が落下した。治具の取り付けを試みた際に、過ってベルトコンベアーに指を挟まれ、右手人差し指を末節開放骨折した。	31	7	224	30 ～ 49
23	2019	2	10 ～ 11	工場中、トムソン機でシートを給紙する作業中、機械内にゴミが詰まったため、つうじょうは機械を停止するところ停止しないで、慌てて機械の中に右手を入れたところ、挟まり骨折した。	34	7	164	—
24	2019	2	10 ～ 11	打抜機の側面部を拭き掃除中、階段部分で足を踏み外し、段差（1m）から滑り落下した。その際、右手首に体重がかかり骨折した。	42	1	413	50 ～ 99
25	2019	2	13 ～ 14	工場内にて、段ボール折込機械のセット完了後、六角軸に油汚れが付着しており、ウエスで拭く際、機械が回転したまま拭いてしまい、ウエスが六角軸に巻き込まれ、右腕を骨折した。	33	7	169	50 ～ 99
26	2019	3	18 ～ 19	ホッパー内に詰まった故紙（段ボール片）を取り除こうとし、コンテナ上に上がりホッパー内に手を差し入れようとしたとき、バランスを崩して転倒して、コンクリート床に頭から落下した。その際にヘルメットを着用していたが、落下の衝撃が強かったため、右側頭部に外傷性脳出血を起こし、頭蓋骨を折った。	39	1	611	30 ～ 49
27	2019	3	14 ～ 15	工場内にて、平盤打ち抜き機による段ボールシート打ち抜き作業中、シートのズレを修正するため右手をプレス部に入れた際、右手薬指を挟み骨折した。	60	7	169	10 ～ 29
28	2019	3	16 ～ 17	加工機械で段ボールシートを製造中、中芯紙切れが発生し、再運転準備のため中芯紙通しを2名で行っていた。紙切れ部分を除去するため、被災者が2本のロールの間に入って作業していたところ、別の作業者が1本のロールをもう1本側に移動したため、ロールと	39	7	166	30 ～ 49

				ロールの間に首と顔を挟まれて顎骨と右鎖骨を折った。				
29	2019	3	12 ～ 13	得意先で、4tトラック荷台内の後方で荷降ろしをしていたとき、足を踏み外して転落し、アスファルトに左腕を強打して左前腕を骨折した。	32	1	221	50 ～ 99
30	2019	3	18 ～ 19	トラックに荷物を積みホコを閉めるときに、紐が足に引っ掛かり荷台から落ちて負傷した。	64	1	379	50 ～ 99
31	2019	3	7 ～ 8	製袋機の横糊部に付いた糊カスを取り除く際、右手に持っていた治具が滑って左腕を突いて負傷した。	63	8	364	50 ～ 99
32	2019	3	8 ～ 9	2人でベルト点検作業中、合図担当のBが持つ棒が動いてしまい、Aは稼働の合図と思いスイッチを押した。その際、稼働しないと思い機械に触れたBの右手がベルトに巻き込まれてデクロービング損傷を負った。	31	7	169	50 ～ 99
33	2019	3	15 ～ 16	段ボールパット2枚を接着剤で貼り合わせた後、接着状態や幅ずれがないか確認するため、パット10束を左手で掴んで裏側にひっくり返した勢いでまだ乾いていない接着剤が飛んできて右眼に入り薬剤性結膜炎になった。	44	12	519	50 ～ 99
34	2019	3	18 ～ 19	フロントルテープの自動切り替え時に、両面テープの部分がカットされカッター上流の搬送コンベア上で動くために、製造設備の前面扉を開けて、搬送コンベア上のフロントルテープが動かないように右手で押さえていた。そのときに、誤って右手が下流のカット部に巻き込まれ、右手中指・環指・小指を受傷した。	39	8	169	50 ～ 99
35	2019	4	19 ～ 20	工場で、紙巻周辺の片付け中に、プラット下に置いてあるAL合紙の上を歩いていた際、足を滑らせバランスを崩し、置いてあった、新品の原紙の角に肩をぶつけ、右腱板を損傷した。	22	2	416	10 ～ 29
			17	巻取ロール保管場で3段積みされた巻取ロールを移動させる際に、				30

36	2019	4	～ 18	段積みローンを1本ずつ取り出さず3本まとめて移動させようとしたところ、重心が不安定な一番上の巻取ローンが落下し、床にバウンドして負傷者の左手・右内ももに当たり転倒して後頭部を打った。	53	5	611	～ 49
37	2019	4	～ 14	工場内で段ボールの糊付け作業中に、糊付けする段ボールを整えようとローラーと段ボールの間に右手を入れたところ、誤ってローラーに巻き込まれてしまい、右手の皮が剥がれ負傷した。	70	7	163	～ 29
38	2019	4	～ 15	作業場で、紙に糊を付ける機械に手で1枚ずつ紙を流しているとき、誤って右手の中指と薬指も糊ローンに巻き込まれ骨折した。	23	7	163	1～ 9
39	2019	5	～ 11	工場内で段ボール切断機を操作しているときに、機械に付いた油污を拭き取ろうとした。その際、機械を止めたが完全に停止していないことに気付かず、切断刃で左手人差し指に切創を負った。	53	8	169	～ 99
40	2019	5	9 ～ 10	ペットボトルに入れた水で、印刷機のローンを洗浄しようとしたが、水が入ってないため、階段を上がってペットボトルを取って下りようとして、左足が滑り、70cmの高さから落下し、第1腰椎骨折となった。	36	1	371	50 ～ 99
41	2019	5	6 ～ 7	T字路の通路を歩行中に、製品を2m程の高さまで積み上げたフォークリフトに追突され、外傷性くも膜下出血、脳挫傷および左腓骨遠位端骨折となった。	53	6	222	50 ～ 99
42	2019	5	17 ～ 18	作業終了後、帰宅するために作業服を着替えに更衣室にスリッパを履いて向かっていたところ、左足を一步前へ踏み出した際、前方に足が滑りバランスを崩し転倒した。右手を床につき、右手首を骨折した。	57	2	417	100 ～ 299
43	2019	5	～ 15	台紙張りをしているとき、受台に台紙が一杯になり右手で整理をしようとして左手をベルトコンベアーについたため、ローラーに左手を挟まれ創傷を負った。	37	7	163	30 ～ 49
				工場にて機械の刃を交換するため機械を停止し、上刃部を固定して				

44	2019	5	11 ～ 12	いるボルトを緩めているとき、ボルトからスパナが外れ体勢を崩した。顔との接触を防ごうと左手でかばい上刃部に左手を置き、その上から重なるように右手を置いた際、体重が掛かった状態の左手を引いたため、左手人差し指を負傷した。軍手を着用していたが、耐切創手袋の着用はしていなかった。	39	8	169	50 ～ 99
45	2019	5	9 ～ 10	タイコ機械の巻き取り方向が逆になっていたため、作業台から下ろされたロール紙がはずみで転がってしまったため、それを止めようとして後方に置いてあった、別の巻き取りロールとの間に足を挟み膝を打撲した。	31	7	611	30 ～ 49
46	2019	5	10 ～ 11	工場内で、スパイラルマシン（1号機）にて紙管を製造するに当たり、マンドレル（鉄芯）に紙を巻き付けてベルトで紙を押し出す作業を行っていた。その際、連結に失敗したため復旧しようとしたところ、誤って右手がベルトに接触してマンドレルとベルトの間に巻き込まれたことで右手首から肘にかけてデグロービング損傷を負った。	34	7	169	10 ～ 29
47	2019	5	15 ～ 16	梱包機に紙をセットする作業中、足を指定以外の場所に置き、リフターに足（安全靴着用）を挟み、左足を打撲した。	42	7	214	30 ～ 49
48	2019	5	16 ～ 17	工場出入口付近で被災者と作業員がフォークリフトから下ろしてもらったパレットを待っていたところ、フォークリフトがバックで下がってきた。フォーク運転者が被災者に気付くのが遅れ、衝突し、被災者の右足首がフォークのタイヤにひかれ骨折した。	37	6	222	10 ～ 29
49	2019	5	13 ～ 14	書類用ファイルを作成していた際に右手首に痛みがあり、手根管症候群を発症した。	58	19	911	300 ～ 499
50	2019	5	10 ～	工場にて、製品を載せるコンベアでトラブルが発生し、対処を急ぎ停止ボタンを押さずに、自動運転中の機械（リフタ）に進入してしまい、センサが動作し、リフタが動き出し、バランスを崩して転倒	28	7	224	50 ～

			11	し、上昇するリフタと下降するコンベアの間隙に左足を挟み、左下腿骨を折った。					99
51	2019	6	11 ～ 12	断裁機で、タック紙を断裁中に、刃についた裁ちくずを除去しようとした際に、左手が裁断機の刃に当たり、左示指挫滅創および左示指末節骨折となった。	23	8	169	～	300 499
52	2019	6	9 ～ 10	工場内で段ボール製の製品の糊付けをする機械に1枚ずつ段ボールを通して最中に段ボールの一部が変形していたため、右手で押さえ修正したところ、ローラーに右手が接触し、軍手ごとローラーに引き込まれ右手の甲を骨折した。	55	7	163	～	10 29
53	2019	6	11 ～ 12	工場にて、パレット引き取りのため、フォークリフトに乗車中、トラック荷台を確認するため立った際、足下のエアコン送風機につまづき、バランスを失い右側から地面に落下した。その際、右肘を打ち、骨折した。	47	1	222	～	100 299
54	2019	6	11 ～ 12	健康診断の途中、採血を行った後に身長・体重を量っている際に、突然意識を失い、顔面から倒れて左頬を強打し負傷した。	45	2	921	～	100 299
55	2019	6	8 ～ 9	工場内にてルミラーE式生産中、パレット2本仮積みされた、左1.7m、右0.5mの高さを左から右に製品を積み替えたとき、勢いがつき過ぎて、製品と製品に手を挟まれ右手小指を骨折した。	40	7	529	～	10 29
56	2019	6	16 ～ 17	工場内にてフォークリフトで、紙屑を入れる麻袋を移動中、運転者の安全確認不十分、思い込みにより、麻袋を移動した。そのため、麻袋の陰にあった被災者の右足甲に接触し負傷させた。	58	6	222	1～	9
57	2019	7	11 ～ 12	工場ラインの給紙部にて段ボールシートの並びを整える際、本来は動作を止めて行うべきところを止めずに行ったため、軍手をしていた右手がベルトと送り出しロールの間に挟まれて擦り傷を負った。	19	7	169	～	100 299
58	2019	7	20	工場内で定期修理後の試運転中、ケーサー結束機周りの調整・状況確認のためタクトコンベアをまたいで、結束機へ移動して元へ戻る	35	1	371	～	50

			21	際に踏み台を踏み外し左足を負傷した。					99
59	2019	7	17 ～ 18	本社工場サミット機で商品のパレット積み込み作業終了後、サミット機周辺を掃除していたとき、意識を失いその場に倒れ、熱中症で死亡した。	45	11	715		100 ～ 299
60	2019	7	15 ～ 16	段ボール製造ラインで原紙を掛ける等の作業中、めまい・吐き気があり立ってられず熱中症となった。	51	11	715		30 ～ 49
61	2019	7	15 ～ 16	古紙をシュレッダーに入れる作業中、パレットを片付けたときに頭がくらくらときたため座って休もうとしたら意識がなくなった。	48	11	715		100 ～ 299
62	2019	7	14 ～ 15	ラミネート加工機で準備時、基材の巻芯部紙管内にエアーシャフトをオペレーター2人でセットしようとした際、誤ってエアーシャフト先端部と基材脇にあった他の基材との間に右手小指を挟み負傷した。	21	7	169		30 ～ 49
63	2019	7	17 ～ 18	平巻き自動機でリング入れ作業中、素手でリングを入れていたため、誤ってリングで右手中指に切創を負った。	30	8	521		10 ～ 29
64	2019	7	8 ～ 9	洋紙平判を断裁しようとして紙を揃えているとき、誤ってクランプ（紙抑え）ペダルを踏み、クランプと紙の間に親指を挟んで負傷した。	32	7	169		1～ 9
65	2019	7	11 ～ 12	工場内を歩行していた際、急につまずいて転倒し、右膝を強打して負傷した。	19	2	416		10 ～ 29
66	2019	7	19 ～ 20	集中豪雨により、屋外の通路が雨で濡れていた。帰社前に確認のため外に出たところ、滑って転倒し右足首を骨折した。	39	2	417		300 ～ 499
				紙のトムソン加工工場、トムソン加工した紙を商品の必要分と不					

67	2019	7	8 ～ 9	必要分を分ける作業をしていた。台車に載った低いところから必要分を作業台に載せようとした際、その重量物が通常約14kgだが、予想に反して約9kgと軽かったため、不自然な姿勢になったため、腰を負傷した。	52	19	921	1～ 9
68	2019	7	16 ～ 17	構内の現場作業中に、リフトからクランプリフトに乗り換える際、足を滑らせ右足から落下し転倒した。その際、右足部および右下腿を負傷した。	37	1	222	10 ～ 29
69	2019	7	10 ～ 11	作業中、後方から来たフォークリフトに気付かず、フォークリフト運転者も作業者に気付かず、リフト右後ろタイヤで左足が轆かれ、左足踵を骨折した。	28	7	222	50 ～ 99
70	2019	8	10 ～ 11	工場内にある段ボール用シュレッダー周辺で、壁のペンキ塗りをしていて、そのとき、ペンキが付かないようにシュレッダーの上に大きめの段ボールを敷いていたため、移動する際に足場が見えず、足を踏み外して腰から転落し、背骨を折った。	41	1	411	50 ～ 99
71	2019	8	8 ～ 9	工場内で作業中に機械から異常な音がしたため、機械を停止せずに、手を入れて指を挟まれ、右中指皮膚?脱創および右中指末節骨骨折となった。	35	7	169	50 ～ 99
72	2019	8	13 ～ 14	自動倉庫内で、自動運転状態で降下してきたスタックークレーンと昇降リフターのコンベアのフレーム部分に挟まれて、胸部圧迫および肋骨骨折となった。	55	7	211	300 ～ 499
73	2019	8	14 ～ 15	工場内で完成した製品の入った段ボールをパレットに積み込んでいたとき、左肩の関節を脱臼した。	21	19	611	10 ～ 29
74	2019	8	16 ～ 17	業務中に2階から1階へ鉄階段を下りていた際、5～6段くらいのところから転落して左足と腰を負傷した。	56	1	413	1～ 9
			16	印刷機の圧胴ロールに付着したインク汚れを清掃する際、機械が自				50

75	2019	8	～ 17	動運転のままで紙が連続で流れており、右手に持った洗浄用クロスがローラーと紙との間に巻き込まれた際、右手指も一緒に挟まれ負傷した。	43	7	166	～ 99
76	2019	9	10 ～ 11	工場製函課で作業中、印版を洗うため反対側に移る際、本来はローラーコンベアの縁に乗るべきところ、急いでいたためローラーに乗って移動しようとした。その際にローラーが回転し、右足首をひねり骨折した。	32	3	391	30 ～ 49
77	2019	9	9 ～ 10	紙資材の角を落とす機械を使って、角落とし作業を行っていた。紙がめくれているのを直そうと、刃の下に左手を入れた際に、過って機械を作動させてしまい、左中指末節骨開放骨折、左中指指尖部損傷および左薬指挫創となった。	29	7	159	50 ～ 99
78	2019	9	9 ～ 10	工場内で紙製品の貼り合わせの準備のため、両面糊付け機に糊を投入した後、作業を誤ったことに気付き、投入済みの糊を掃除しようとした。その際、糊付け機の部品に付いた糊を除去しようと、回転中のローラー付近に手を触れてしまい、右手人差し指を負傷した。	32	7	169	30 ～ 49
79	2019	9	15 ～ 16	工場段ボール打ち抜き加工機を操作していたとき、シートを機械にセットするため作業台上を移動していたところ、段差に安全靴が引っ掛かりバランスを崩した。そのため、作業台（高さ約90cm）から飛び下りたところ、右足踵を骨折した。	54	3	418	10 ～ 29
80	2019	9	9 ～ 10	作業場内でポケットティッシュ製造作業中、製品の品種変更のため製造ラインの原紙の交換を行っていた。ライン上の原紙吸い込み口と回転ツメ部分で機械の回転速度を下げ、微調整をしていたところ、ズレが大きくなり修正しきれないと思い慌てて機械を止めずに手を差し出した。その際、吸い込み口と回転ツメ部に右手小指を挟まれ負傷した。	57	7	169	50 ～ 99
81	2019	9	8 ～ 9	工場内で塗装用フィルター完成品の箱を荷下ろししている作業中に、高さ1m70cmのリフトより落下した。その際、左腕を窓ガラスに、頭部を柱か壁にぶつけて脳挫傷を負った。	58	1	222	1～ 9

82	2019	9	10 ～ 11	パレット上の空カートンを持って下りる際、誤って移動台車に片足を乗せてしまい、バランスを崩して右肘を作業台の角にぶつけ裂傷を負った。	46	3	362	300 ～ 499
83	2019	9	10 ～ 11	段ボールに印刷する機械で給紙のとき紙詰まりトラブルが起き、詰まった紙を取り出す作業をしていた。その際、機械を停止させずに作業を行ったため、給紙のときに段ボールを1枚ずつ押し出す役割をするツメ部分が動き続けていて、そのツメ部分に指を挟まれ、右中指を骨折し負傷した。	53	7	169	10 ～ 29
84	2019	10	4 ～ 5	荷積みの作業中、高い所にシートを載せる際、足場を使って作業を行っていた。そのとき足を踏み外し、右腕から荷台に落下し右肘を強打し、挫傷を負った。	48	1	416	100 ～ 299
85	2019	10	18 ～ 19	紙加工品製造工場で、床に散乱していた紙管を飛び越えようとして左足首を捻挫した。その後、作業を継続しようとしたが、左足の痛みにより後方へ転倒して、床に後頭部を強打した。	62	2	417	300 ～ 499
86	2019	10	18 ～ 19	クラフト紙の断裁作業中に、フッとペダルで操作する用紙押さえを稼働させたが、紙の折り返し部分の押さえが適切にできなかったため、右手を用紙に添えて用紙押さえを稼働させたところ、誤って右手第2指を負傷した。	23	7	169	10 ～ 29
87	2019	10	11 ～ 12	フォークリフトで製品の棚入れ作業中に、フォークリフトの操作ミスにより棚に接触して、そのまま押し込む形で棚ごと倉庫壁面に衝突して背骨・肋骨を折った。	61	4	611	10 ～ 29
88	2019	10	10 ～ 11	トラック運転席より降りる際、段差につまずき右足をひねりそうになり、かばったところバランスを崩して左足をひねり骨折した。	49	3	418	10 ～ 29
89	2019	10	10 ～ 11	プレス機で鉄板を曲げフクリンを製作中、自分の後ろを通った人に気を取られ後ろを振り向いたときに、両手の指先が機械の中に入っていることに気付かずにフットペダルを踏んだため、機械が作動し	59	7	154	10 ～ 29

				て左手の中指先端、右手中指、薬指の先を切断した。				
90	2019	10	15 ～ 16	現場の2階から荷物を下ろす際、ハンドリフトが上手く入らなかったため、手で荷物を動かそうとして、手が滑って下に落ち、右股関節・右肋骨・右腕肘を折った。	54	1	418	10 ～ 29
91	2019	10	11 ～ 12	体育館の床に置かれたマーカールを取る運動で走り出した際、左足アキレス腱断裂を負った。	67	7	224	50 ～ 99
92	2019	10	8 ～ 9	倉庫内で脚立に乗り商品を取って下りようとしたとき、左手薬指の指輪が脚立の金具に引っ掛かり、左手薬指に切傷を負った。	44	8	371	30 ～ 49
93	2019	10	13 ～ 14	加工作業場で製品をカゴパレットに積み込みしていて、奥側に積み込む際はパレットに乗って行っていた。終了後、振り向きパレットから下りようと左足を床面に踏み込んだ際に左足踵がパレットに掛かり、踏み外しひねって負傷した。	48	3	379	50 ～ 99
94	2019	10	14 ～ 15	金属の平線（ホッチキスの芯のようなもの）で段ボールを止めて、箱にする機械の空打ちをしていた。空打ちした平線がステッチ打ちをする位置に残るため、右手で除去しようとし、機械に備え付けてある箱型の操作ボタンを左手で覆った状態で停止ボタンを押そうとした。その際、停止ボタンより突き出ている空打ちボタンに左掌が当たり、機械が作動し、平線を除去していた右手親指に平線が2箇所刺さり負傷した。	22	8	169	100 ～ 299
95	2019	11	14 ～ 15	工場内で紙管の加工作業中、上下動する回転軸と切芯の隙間に左手甲を挟み、小指と環指を骨折した。	52	7	169	30 ～ 49
96	2019	11	11 ～ 12	雨どいの補修のため、床にパレットを置き、はしごをかけて作業をしていた。当初の予定の作業は2人で行いはしごを支えていたが、作業終了後気になるところがあり、1人で修理しようとはしごに上がったところ、はしごが滑り落下して顔面と左腕を骨折した。	55	1	413	100 ～ 299

97	2019	11	13 ～ 14	倉庫でコンテナから商品の入った段ボールを下ろしていたところ、 コンテナに積まれている段ボールが荷崩れして落ちてきた。落ちて きた段ボールに当たって地面に落下し、左足踵を折った。	38	1	611	1～ 9
98	2019	11	8 ～ 9	工場敷地内で、鉄製の側溝蓋の上に落ちていた輪型磁石を踏んで滑 り、転倒した際に鉄製側溝蓋の鋭利な部分で右足を強打し、右膝骨 折と右股関節捻挫の怪我を負った。	48	2	417	10 ～ 29
99	2019	11	10 ～ 11	作業場でパレットに載っている製品を2人でラップをかける作業を していた。ラップをかけたときに、右側にあるビニール製のカーテ ンの向こう側からハンドリフトが出てきた。その際、リフトの爪が 右足の踵に当たり、バランスを崩して転倒し、頭部・腕・尻を打撲 した。	57	2	362	30 ～ 49
100	2019	11	9 ～ 10	事務所にて、シュレッダーのゴミを片付けているときに、腰に違和 感を覚えたが、そのまま周辺の掃除作業を継続した。その後流し台 で中腰のまま体の向きを変えたとき、腰に鈍痛が走り、腰部に筋筋 膜性腰痛症を負った。	35	19	391	30 ～ 49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。